
Mr & Gentlemen

人上

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Mr & amp ; Gentle men

【Nコード】

N7234Z

【作者名】

人上

【あらすじ】

男子校に通う男たちの日常を描いたものです。

「ここ心学高校しんがくこうでは、全ての季節にちなんだ『祭まつり』がある。
春なら『清涼祭せいりょうさい』、夏なら『体育祭たいいくさい』といった感じだ。

今日は5月14日。

もうすぐ開催する1学期最初の行事であり一つ目の『祭』、『清涼祭』を成功させる為にLロングホームルームHR等を利用して、自分達のクラスがやる出し物の準備に取り掛かる頃だ。
しかし

「てめえいい加減かげんにしろよ！　ここは普通メイドしかねえだろ！」
「アア！？　なに言ってるんだ、やっぱここはスリット生足だろ！」
「やんのか？」
「やってやるつもりじゃねえか！」

「……………本当に裸エプロンはダメなのか？」
「当たり前だろ！？　それぐらい常識的に考えたらわかるだろ！？」
「……………そうか、ならお前の裸ワイシャツはいいのか？」
「え……………、ダメなのか？」

「もうめんどくせーし普通に食べ物系の出し物でよくな？」
「何故！？　こんな時しか合法的に女子のメイド服姿とか見れないのに！？」
「だって俺、彼女のもっとすごいのか見てるからさあ、今さらメイドイドとときで」
「裏切り者には」

「「「処罰しよばつという名の断罪だんざいを！！！！！」」」
「衣服いふくを全て奪い取れえええ！ 腕と足を拘束こうそくし校内を引きずり廻まわすのだ！」

「引きずり！？」
「おっと……、忘れる所であった、写真は新聞部に迅速に届けるよ
うに」

「写真！？ ままままってくれ！ 嘘に、嘘に決まってるんだろ！
ッておいおいちょっと待て！ その関節はそっちに曲がらな（ゴキ
ツゴキキツ）」

「いやー運動をして汗をかくのつて気持ちがいいよね。さて……、
この裏切り者の制服はどこに捨てようかな？」

といった感じでいまだに進展していなかった。

ちなみに先生はというと「すまない、今日は午後からどうしても
外せない用事があって……。正直かなり心配だが5、6時間目
のLHRはお前達だけでやっというてくれ」と言っていたので、今は
教室にいない。

そのせいもあってか、清涼祭の話し合いはこんな感じになっ
てしまっている。

僕的には早く準備に取り掛かりたいんだけど……。
うーん、このままじゃまた決まらずにLHRが終わりそうだ。

「ツアア……、よく寝たあ」

右隣から間抜けなあくびが聞こえてきた。
見てみるとそこにはブサイクがいた。

「……なんだ、ただのブサイクかッて、あれ……？このブサイ
ク誰かに似てる気がする……、うーん……、誰だろう？」

またブサイクを見るのは気が退けるけど、思い出すために今度はちゃんと見てみるかな。

ふむ、この短いツンツンと逆立った髪の毛に、虎のように鋭い眼光と八重歯の見え隠れする口。

それに付け加えて、だいたい180センチ強くらいの身長。やや細身ではあるが決して華奢みやびなわけではなく、例えるならばボクサーのような機能美を備えた体つきは……。

「なーんだ、すごいブサイクがいるなーと思ったら双侍じゃないか」

ツガ！ツガ！ツガ！（双侍が僕の顔を殴る音）

「ぶん殴るぞ？」

「それ殴ってから言う台詞せしご！？ ていうかまだ殴るつもりでいるの！？」

「そついや今って何時間目だ？」

「無視されたよ……、今は6時間目だよ。 てゆーか3時間目から今までとか寝すぎじゃない？」

「そりゃあ起きてたら腹が減るからな。 つーかこれって、まだ決まってるねえな？」

そつ言っつて双侍がクラスを見渡す。

たぶん双侍が聞いているのは、清涼祭の出し物についてのことだろつ。

「うん、ホント酷いありさまだよ。 いつもどおりというかなんというか……」

「つーかいつも以上に酷くないか？」

いつも以上？

双侍に言われて、あらためてクラスを見渡してみる。

クラスの皆は今現在、いったい何をやってるんだらうか？

ふむふむ、なるほどね。

お互いの意見の相違そごいから殴り合いをしている者達。

賛同者さんどうしゃを増やす為に、自分の案がどれ程良いかということえんせつを演説している者達。

エロ本……ではなく保健体育の参考書を、確実に入手するための作戦を練っている者達。

モテ男どもジャステイスを成敗するための獲物 特に鼻フック を手入れしている者達。

盗撮 もとい取材をする為に、機材を入念にチェックしている者。

取材の成果を、お金を出して買っている者達。

着ていたものを全て脱ぎ捨て、手足に手錠というシルバーアクセサリーを着けているオシャレ上級者の姿も見える。

これはあらためて見てみてもホントに酷い。

このクラスの皆は、僕のように清涼祭を成功させようという気はないのかね？

…… まったく、えーとこれとこれと……、あとこの子の写真を観賞用しやうようと保存用とオカズ用とその他諸々もろもろで8枚つと。それでお値段は……、3800円だつて!？

「高いよ！ 高すぎるよ！ いつも買ってるんだからもう少し安く…… ならないですよねー。 えーと、その……、わかりましたちゃんと払うんでスタングンを向けないで下さいお願いします」

酷い！ 少しぐらい安くしてくれたっていいじゃないか！

はあ……、僕の今月の生活費が残り底をつきそうだよ……。

「本当に酷いな」

「そうだよね、こんなの酷いよ!」

「いや、俺が言ったのはお前に対してだけだな?」

LHR（後書き）

ここまで読んでいただいて本当にありがとうございました。
誤字や脱字、又は文章で分かりづらい表現などがあれば言うてくだ
さるとうれしいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7234z/>

Mr & Gentlemen

2011年12月24日01時50分発行